

街路樹現況調査方法(案)

宝塚市が管理する街路樹の中から、課題等を抱える路線を抽出し、街路樹 1 本毎に下記に列挙した樹木調査項目を「街路樹 Note」を使用して実施する。

調査結果は、机上作業で定量的な分析を行い、健全度、精密診断の必要性、剪定処置の必要性等の判定を行う。

■道路構造調査項目 【標準部を対象に現地計測】

- ・車道幅員（車線数）
- ・歩道幅員
- ・有効歩道幅員
- ・植樹桝配置（標準縦断間隔、単独・連続 及び 保護材、マルチング等の有無）
- ・植樹桝形状（有効内寸）

■樹木調査項目 【現地でサンプル調査】

《基礎情報》位置情報の入力、樹高・幹周の計測

- ・街路樹 Note の GPS 機能により位置情報を入力する
- ・樹高（m）
- ・幹周（cm）
- ・枝張（m）縦断方向

《診断項目》

- ア. 生育状況は良いか
- イ. 樹形は良いか
- ウ. 樹皮枯死・腐朽は無いか
- エ. 開口空洞は無いか
- オ. キノコは発生していないか
- カ. 樹幹は傾斜していないか
- キ. 幹の揺れはないか
- ク. 枯枝は無いか
- ケ. 病害虫は発生していないか
- コ. 建築限界超えをしていないか
- サ. 根上りはないか

■診断結果の判定 【机上作業】

- ・診断判定
- ・精密診断必要の有無
- ・剪定処置必要性の有無